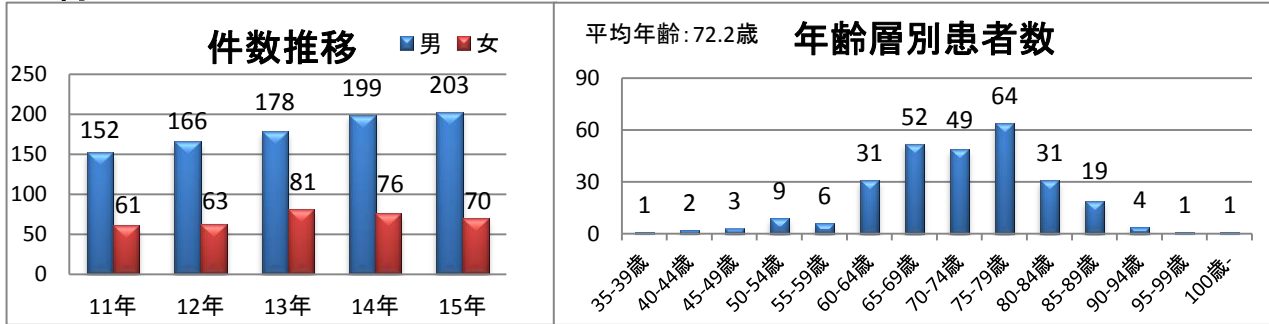


Ⅲ. 2015年集計＜部位別＞

2. 胃



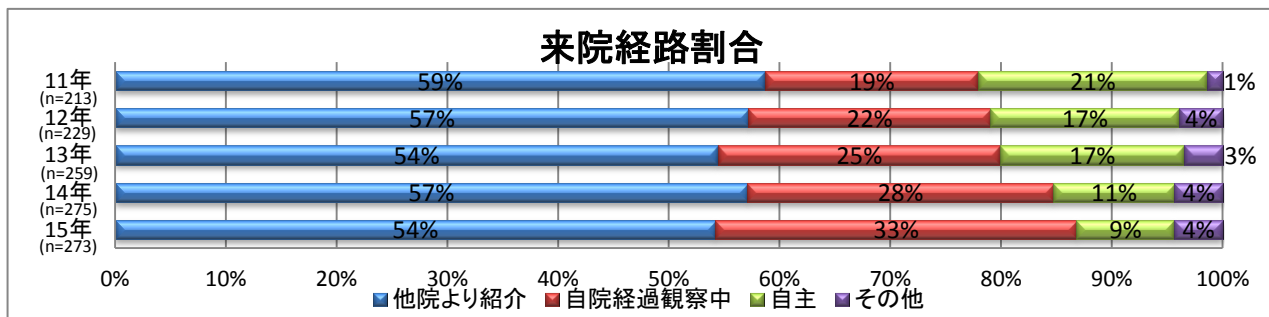
件数は年々増加しており、男性患者が多い。年齢層は60～80歳代が特に多い。

主な紹介元

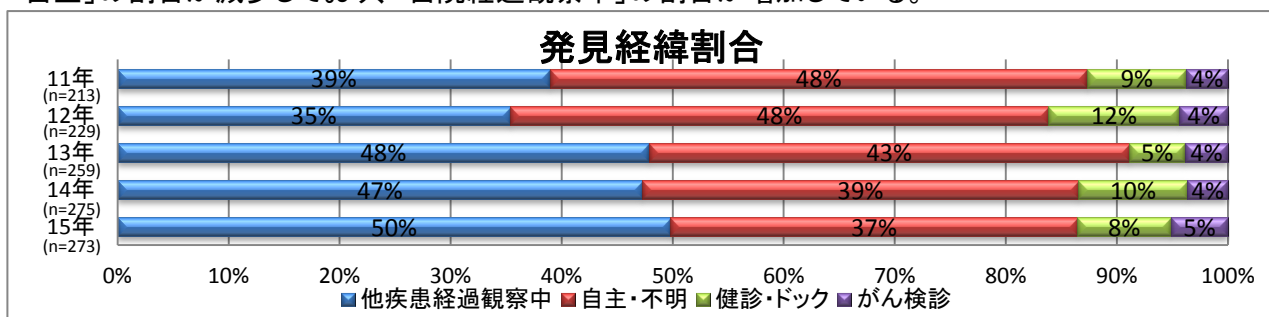
施設名	11年	12年	13年	14年	15年	計
倶知安厚生病院	4	6	9	4	10	33
富丘まごころ内科クリニック	3	3	3	6	7	22
手稲家庭医療クリニック	1	9	3	4	6	23
石狩病院	3	5	2	7	6	23
かなもり外科胃腸科肛門科クリニック	3	3	1	2	6	15
西成病院	2	4	2	3	4	15

主な紹介先

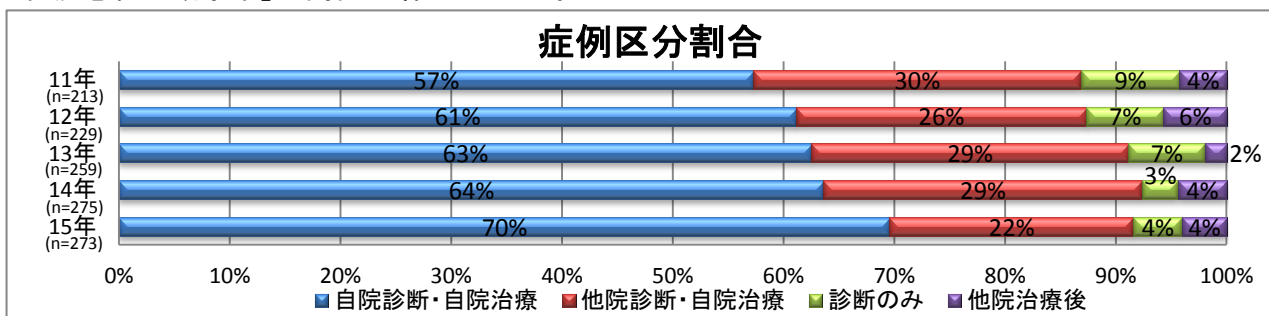
施設名	11年	12年	13年	14年	15年	計
石狩病院		1			2	3
手稲家庭医療クリニック			1	1	1	3
札幌ひばりヶ丘病院					1	1
札幌厚生病院					1	1
札幌秀友会病院					1	1
禎心会病院					1	1
富丘まごころ内科クリニック					1	1



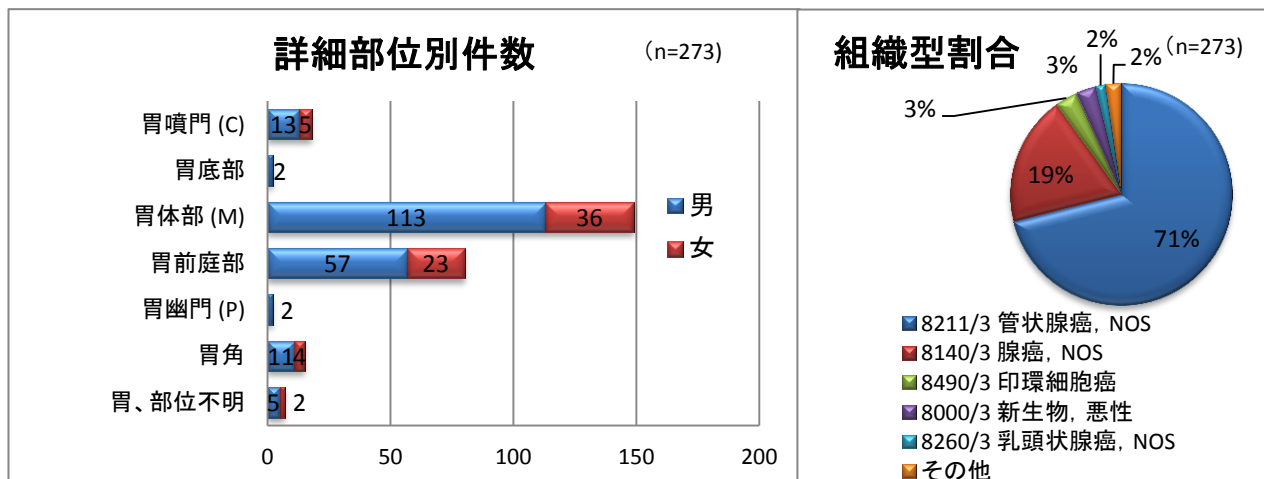
「自主」の割合が減少しており、「自院経過観察中」の割合が増加している。



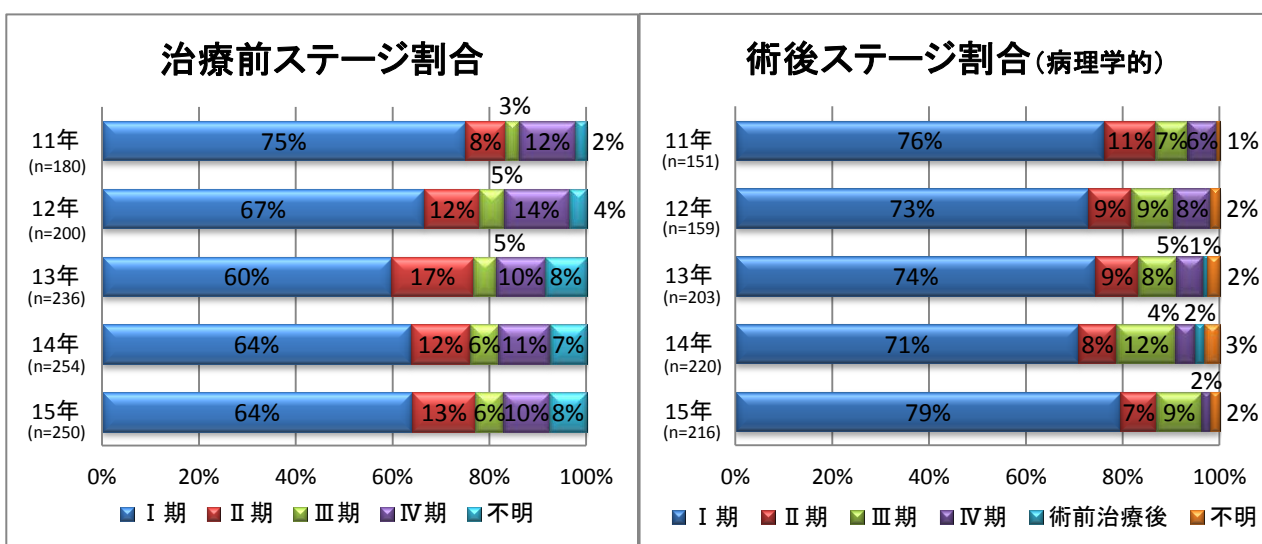
「他疾患経過観察中」の割合が増加している。



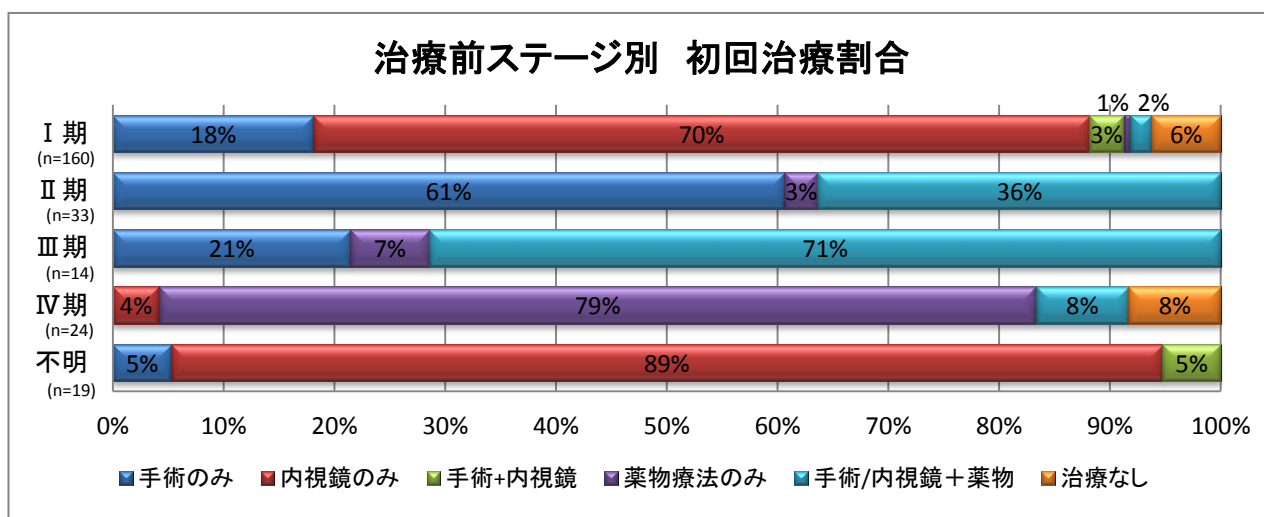
「自院診断・自院治療」の割合が年々増加している。



詳細部位は「胃体部(M)」の件数が特に多く、次いで「胃前庭部」が多い。



治療前・術後ステージ共に「I 期」の割合が高い。



I 期と不明は「内視鏡のみ」、II 期は「手術のみ」、III 期は「手術/内視鏡+薬物」、IV 期は「薬物療法のみ」の割合が高い。